

## 生徒の皆さんへのメッセージ

テレビや新聞等で既知っていることと思いますが、4月3日（金）、臨時の校長会議が開かれ、新型コロナウイルスへの感染を防止するために、春休み明け以降1か月間、臨時休業とする決定がなされました。本校でも令和2年3月2日（月）から臨時休業としていましたが、感染状況が拡大傾向にあり、集団感染のリスクを十分に排除できない状況から、生徒を感染の危機から守り、家族等への感染拡大の防止を図るため、春休み明け以降1か月間、臨時休業とします。

これは現在の状況が極めて深刻であるということです。皆さんの健康・安全を考えるとやむを得ない決定だと思います。新型コロナウイルスへの感染リスクが急速に高まりつつあることを意識して、皆さんには手洗い・うがい・咳エチケットはもちろん、不要不急の外出を避け、自宅で過ごすなど、自分や家族を守るという意識をしっかりと持ち、休み中もくれぐれも慎重な行動をお願いします。

新入生の皆さんは、高校生活を楽しみにしていたことと思います。高校生活の始まりがこのような形になってしまい心苦しいところですが、臨時休業の間は桐工生としての自覚を持ち毎日を過ごしてください。

先の見えないこれからの日々をどうやって過ごすのか、桐工生が試されています。学校の授業はなくなりますが、自分のための勉強は続けなければなりません。また、この期間をどう過ごすのかで自分の進路が変わってくるかもしれません。あの時期、私はこう考え、このように行動したと言えるように過ごして欲しいと思います。マスクも消毒用アルコールも無く、自分の身は自分で守るしかない状況です。快眠・快食・適度な運動など規則正しい生活を送ることが免疫力アップに繋がるとも言われています。皆さんは、必要以上に恐れることなく、正確な情報を集め、今の自分にできることは何かを真剣に考え、可能な限りの予防に努め、自分を守り、この困難を乗り越えてください。

休業中も学校には先生方はいます。あってはならないことですが、新型コロナウイルスに感染したり、他にも困ったことがあれば必ず学校に連絡してください。また、今後の事に関しては、新しい情報が入ればHP等で情報発信していきます。

では、次に会うまで健康で、全員無事で一人も欠けることなく、皆さんの笑顔を見せて欲しいと願っています。

令和2年4月3日

群馬県立桐生工業高等学校  
校長 藤生 卓也